

**令和5年度
ひまわりビジョン 2023
実施計画
（南区区政運営方針）**



南区役所

目次

はじめに	…	1
ひまわりビジョン 2023 実施計画について	…	1
めざすべき南区の姿		
第1 災害に強く安心安全なまち	…	2
施策1 自助力・共助力・公助力の向上を進めます	…	2
施策2 防犯・交通安全の啓発と環境整備を進めます	…	7
施策3 衛生的な環境を確保し、環境にやさしい暮らしに向けた取り組みを進めます	…	8
第2 だれもが健康に暮らせるまち	…	10
施策4 高齢者が健康に、生きがいを持って暮らせるよう支援します	…	10
施策5 障害や認知症への理解を深め、地域における支え合いを支援します	…	13
施策6 生涯にわたる学びやスポーツを通した生きがいづくりを支援します	…	16
第3 子どもがすこやかに育つまち	…	20
施策7 子育て家庭の不安感や孤立感を軽減し、子どもたちが安心して健康に育つまちづくりを進めます	…	20
第4 魅力あふれるまち	…	24
施策8 歴史や文化など地域の特色を生かした魅力の向上を進めます	…	24
施策9 区民の交流や地域の担い手づくりを支援し、地域の活性化を進めます	…	28
第5 区政運営の取り組み	…	30
施策10 区民サービスと区政に対する信頼性の向上を進めます	…	30
参考資料	…	34

感染症への対応について

感染症拡大防止のため、掲載している事業等の実施に際しては、手指消毒や換気、身体的距離（ソーシャルディスタンス）の確保など、適切な感染防止策を引き続き行ってまいります。なお、状況に応じてやむを得ず中止等になる場合があります。

はじめに

南区では、「こころのかよう、あったかいまち南区」を目指し、地域課題の解決や区民の皆様が安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

令和2年初旬に新型コロナウイルス感染症が発生し、地域行事や地域活動、また、南区の区政運営にかかる事業についての多くが中止や縮小を余儀なくされました。その後、区民の皆様のご理解ご協力をいただきながら、ウィズコロナの時代に合わせ実施方法を変えるなどし、様々な活動が再開されつつあります。

令和5年度も新型コロナウイルス感染症の影響は残ることが想定されますが、区役所はじめ区内関係行政機関がより一層連携・協力するとともに、区民や事業者の皆様のご協力もいただきながら、区民の皆様に寄り添った区政運営の実現に向け取り組んでまいります。

ひまわりビジョン 2023 実施計画について

令和2年5月に策定した「ひまわりビジョン2023」（南区将来ビジョン）に掲げる「めざすべき南区の姿」の実現に向けて、必要な事業をとりまとめ、成果指標の達成状況を把握し、ビジョン全体の進行管理を行うため、南区区政運営方針「ひまわりビジョン2023実施計画」を策定します。

ひまわりビジョン2023について

平成29年3月に策定された「区のあり方基本方針」に基づき、南区を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、めざすべき南区の姿を明らかにし、その実現に向けた中長期の取り組み（令和2年度から令和5年度までの4年間）を体系化したものです。

めざすべき南区の姿

第 1 災害に強く安心安全なまち

施策 1 自助力・共助力・公助力の向上を進めます

事業名	防災意識啓発事業の実施・支援		担 当 部 署	総務課・南消防署
事 業 目 的	南海トラフ巨大地震などの災害による人的被害を減らすため、建物の耐震化や、家具等の転倒落下防止対策、津波避難ビル等の有効活用、発災前後における避難等の行動の徹底など、防災対策の強化、推進を図るため、啓発事業を行います。			区分 継続
事 業 内 容	戸別訪問、防災講習会、市政出前講座、出張家庭の防災教室、救命講習及び防火ブース出展等の啓発事業を実施します。			
実 施 スケ ジュール	日程	主な実施内容		
	随時	・ 戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業 ・ 防災講話、講習会、講演会 ・ 市政出前講座 ・ 出張家庭の防災教室 ・ 救命講習 ・ ブース出展等		
成 果 指 標	啓発事業実施回数	目標値	前年度(直近)実績	
		90 件	118 件	

事業名	防災の輪を未来へ広げるプロジェクト		担 当 部 署	総務課
事 業 目 的	将来における地域防災力の向上のため、将来の地域防災活動の担い手となることが期待される世代である中学生に、地域の防災活動を担う住民とワークショップを通じて交流することで、防災への興味・関心を高め、将来の地域防災の担い手になるきっかけとなることを目指します。また、地域の防災活動を担う住民が、若い世代との交流によって得たものを地域へと還元し、地域防災力の向上につながることを目指します。			区分 拡充
事 業 内 容	・ 地域の防災活動を担う住民と中学生で、ワークショップを実施します。 ・ 区内全中学校（7 校）に対し、令和 5、6 年度は 2 校、7 年度は 3 校でワークショップを実施します。			
実 施 スケ ジュール	日程	主な実施内容		
	令和 5 年 4 月～	・ 中学校でのワークショップの実施		
成 果 指 標	参加学年数（延べ学年数）	目標値	前年度(直近)実績	
		5/6 学年（83%）	2/3 学年（67%）	

事業名	家具転倒防止対策の推進	担 当 部 署	総務課・南消防署
事 業 的 目 的	高齢者や障害者など、自身では家具転倒防止対策ができない区民に対する家具転倒防止ボランティア等の派遣や家具転倒防止対策の広報活動を通じて、家具転倒防止対策のより一層の推進を図ります。		区分 継続
事 業 内 容	・家具転倒防止ボランティア等の派遣調整事務等を行います。 ・家具転倒防止対策及び家具転倒防止ボランティア等の派遣に関する広報活動等を行います。		
実 施 スケ ジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・家具転倒防止ボランティア等派遣調整事務等の実施 ・家具転倒防止対策及び家具転倒防止ボランティア等の派遣に関する広報活動等の実施	
成 果 指 標	家具転倒防止ボランティア等の派遣件数	目標値	前年度(直近)実績
		30 件	11 件

事業名	災害の記憶を未来へつなぐプロジェクト	担 当 部 署	地域力推進室
事 業 的 目 的	伊勢湾台風が記憶が風化することのないよう、災害の記憶を継承します。		区分 継続
事 業 内 容	・児童向けの伊勢湾台風まなび冊子を区内の小学 4 年生に配布するほか、同学年に対し伊勢湾台風まなび授業を実施します。 ・伊勢湾台風が災害をもたらした 9 月に、区役所情報コーナーに伊勢湾台風パネルを展示します。		
実 施 スケ ジュール	日程	主な実施内容	
	令和 5 年 4 月 令和 5 年 5 月～3 月 令和 5 年 9 月上旬 令和 5 年 9 月中	・校長会にて伊勢湾台風まなび授業の実施希望校を募集 ・伊勢湾台風まなび授業の実施（小学校の希望あわせ実施） ・伊勢湾台風まなび冊子の配布 ・伊勢湾台風パネルの展示（区役所情報コーナー）	
成 果 指 標	伊勢湾台風まなび授業実施校数	目標値	前年度(直近)実績
		5 校	2 校

事業名	伊勢湾台風資料室と防災コーナーの運営	担 当 部 署	南図書館
事 業 的 目 的	伊勢湾台風資料室と防災コーナーの資料を活用して、過去の災害の記憶を伝え、学び、防災意識の向上につなげます。		区分 継続
事 業 内 容	「伊勢湾台風資料室」と「防災コーナー」資料を活用して、過去の災害の記憶を伝え、学び、防災意識の向上につなげるため、伊勢湾台風や防災に関する資料の収集整理やレファレンス（調査相談）を行うとともに、企画展の開催や伊勢湾台風資料室だよりの刊行など情報発信を進めます。		
実 施 スケ ジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・伊勢湾台風や防災に関する資料の収集整理、レファレンス ・伊勢湾台風や防災に関する展示の実施 ・伊勢湾台風や防災に関する情報発信	
成 果 指 標	企画展等の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	地区防災カルテを活用した地域防災活動の推進	担 当 部 署	総務課・南消防署
事 業 目 的	学区の災害リスクや防災活動状況が掲載された地区防災カルテを活用しながら、地域・区役所・消防署の三者による話し合いを実施し、地域の防災上の課題や最新の防災事情について共有するとともに、地域住民が自主的かつ主体的に地域の防災について考え、有事の際に行動することができるよう、地域防災活動の取り組みを支援します。		区分 継続
事 業 内 容	- すべての学区において、地域・区役所・消防署の三者で地区防災カルテを活用した話し合いを実施します。 - 各学区での話し合いや実施された防災活動を踏まえ、必要に応じて地区防災カルテの更新を行います。		
実 施 スケジュール	日程	主な実施内容	
	随時	- 地域・区役所・消防署の三者による地区防災カルテを活用した話し合いの実施 - 地区防災カルテの時点修正	
成 果 指 標	地区防災カルテを活用した話し合いを実施した学区数	目標値	前年度(直近)実績
		18 学区	18 学区

事業名	大規模災害時における地域と事業所との支援協力体制の強化	担 当 部 署	南消防署
事 業 目 的	地域とその地域にある事業所との双方合意による、大規模災害時の支援協力に関する覚書の締結により、災害時における実行性を高め、地域防災力（共助力）の向上を図ります。		区分 継続
事 業 内 容	- 地域と事業所との覚書の締結を推進します。 - 締結後、事業所の施設見学や、自主防災訓練を合同で行うなど、地域と事業所の関係を深め、災害時における連携を強化するための支援を行います。		
実 施 スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	- 地域と事業所の覚書締結の推進 - 覚書を締結した地域と事業所の顔の見える関係づくりの支援 - 覚書に基づいた訓練等の支援	
成 果 指 標	地域防災協力事業所のうち地域との連携強化を図った事業所の割合	目標値	前年度(直近)実績
		100%	100%

事業名	地域防災情報「南区地域防災マップ」の活用	担 当 部 署	総務課
事 業 目 的	防災に関する必要な情報を簡単に入手ができ、南区独自の情報が入力できるインターネットを利用したマップシステム（防災マップ）の内容の充実を図るとともに、防災マップの認知度を高め、活用の促進を図ります。		区分 継続
事 業 内 容	- 広報なごや等で防災マップの周知、PR を行います。 - 防災情報のマップへの掲載や、地域の防災活動におけるマップ活用を支援するとともに、防災マップの運用管理を適切に行います。		
実 施 スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	- 地域住民による防災情報の収集の支援 - 防災情報のマップシステムへの掲載の支援 - マップの運用管理	
	随時	広報なごや等での防災マップの周知	
成 果 指 標	①防災マップへのアクセス件数 ②情報掲載学区数（累計）	目標値	前年度(直近)実績
		①8,500 件 ②5 学区	①5,324 件 ②2 学区

事業名	各種防災訓練の実施・支援	担 当 署	総務課・南消防署・南土木事務所・南環境事業所・西部営業センター
事業目的	住民一人ひとりが、防災に関する必要な知識の習得や災害時の行動について考え、地域の防災対策を推進するため、各種防災訓練等を通じて防災力の向上を図ります。また、訓練を繰り返し行い、住民が主体となって防災訓練を実施できるよう働きかけます。		区分 継続
事業内容	関係機関が連携し、以下の訓練の実施・支援を行います。 ・指定避難所開設運営訓練や災害救助地区本部訓練などの支援を行います。 ・自主防災組織等の単位で実施する安否確認訓練や、現地本部運営訓練等の支援を行います。 ・総合水防訓練及び総合防災訓練を実施します。 ・医療救護所訓練、災害ボランティアセンター設置訓練、障害者避難所体験訓練等を実施・支援します。 ・南区一斉シェイクアウト訓練の実施、参加の呼びかけ等の支援を行います。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和5年4月～3月 令和5年5月 令和5年9月 令和6年3月 未定	・指定避難所開設運営訓練、自主防災訓練等 ・総合水防訓練（星崎学区） ・総合防災訓練（桜学区） ・南区一斉シェイクアウト訓練 ・災害ボランティアセンター設置訓練、障害者避難所体験訓練、医療救護所訓練	
成果指標	各種防災訓練の実施・支援件数	目標値	前年度(直近)実績
		150 件	63 件

事業名	区役所の防災機能の充実	担 当 署	総務課
事業目的	・災害時に区役所職員が迅速かつ円滑な災害対応を行えるよう、職員に対して訓練や研修を実施し、区本部機能の強化を図ります。 ・大規模災害時には区役所職員は避難所へ派遣され、避難所の運営を支援することになるため、平時より避難所の状況を現地・現物で確認しておくとともに、避難所管理組織として活動する地域住民と顔の見える関係を築きます。 ・区内の防災関係機関と災害時に連携して対応にあたるよう、平時から防災対策上の課題について情報共有や検討を行います。		区分 継続
事業内容	・区役所職員の災害対応力向上のため、災害対応図上訓練や防災研修を実施します。 ・学区ごとに避難所担当職員を定め、担当職員が指定避難所の現地確認（避難スペースや鍵の開錠方法、資機材の状況等）を実施するとともに、地域の防災活動へ参加します。 ・区内防災関係機関と連携し、防災対策上の課題について情報共有や検討を実施します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	随時	・災害対応図上訓練 ・職員向け防災研修の実施 ・担当職員による指定避難所の現地確認 ・地域の防災活動への参加 ・区内防災関係機関との会議・訓練の実施	
成果指標	避難所の現地確認を実施した学区	目標値	前年度(直近)実績
		18 学区	18 学区

事業名	南海トラフ巨大地震に備えた河川堤防の耐震対策		担 当 部 署	南土木事務所
事業目的	南海トラフ巨大地震に備えるため、河川堤防の耐震化を目的とした対策を実施します。			区分 継続
事業内容	・液状化によって堤防が沈下し、津波による甚大な浸水被害が生じることを防止するため、山崎川堤防の耐震対策工事を実施します。 ・緑政土木局河川工務課が設計・発注し、南土木事務所が現地の工事監督を実施します。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年	山崎川堤防の耐震対策工事の実施		
成果指標	山崎川堤防の耐震対策工事の実施	目標値	前年度(直近)実績	
		実施	実施	

事業名	配水管の更新及び耐震化		担 当 部 署	上下水道局
事業目的	持続可能で災害に強い施設整備を進めます。			区分 継続
事業内容	・配水管の布設後の経過年数や埋設されている土壌の腐食性等から老朽度を評価し、更新優先度の高いものから計画的に更新及び耐震化を進めます。 ・名古屋市地域防災計画に定められた防災拠点である指定避難所や地域防災活動拠点等へ至る配水管について、優先的に耐震化を進めます。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年	・配水管の耐震化 ・指定避難所や地域防災活動拠点等へ至る配水管の耐震化		
成果指標	配水管の更新及び耐震化	目標値	前年度(直近)実績	
		実施	実施	

事業名	下水道による浸水対策		担 当 部 署	上下水道局
事業目的	1 時間 63 ミリの降雨に対して浸水被害のおおむね解消を目指すとともに、1 時間約 100 ミリの降雨に対して床上浸水のおおむね解消を目指します。様々な規模の降雨に対して、「自助」「共助」「公助」を組み合わせた総合的な治水対策を推進し、浸水被害を軽減します。			区分 継続
事業内容	雨水調整池等の既存施設を最大限活用するとともに、改築・更新にあわせた下水管や雨水ポンプの能力増強などを実施します。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年	・下水管や雨水ポンプの改築・更新にあわせた能力増強		
成果指標	下水管や雨水ポンプの能力増強	目標値	前年度(直近)実績	
		実施	実施	

施策２ 防犯・交通安全の啓発と環境整備を進めます

事業名	防犯意識の啓発・防犯活動の支援	担 当 部 署	地域力推進室
事業目的	防犯キャンペーン等を通じて、区民が主体的に被害防止に関わる機運の醸成に努め、防犯意識の向上を図ります。また、地域が取り組む防犯活動を支援し、地域全体の防犯力の向上を進めます。	区分	継続
事業内容	・警察と連携し、防犯キャンペーン等を通じて、区民の皆さまに防犯にかかる注意喚起をしていきます。特に、生活安全市民運動期間においては、年金支給日などの機会を捉え、高齢者が被害に遭いやすい特殊詐欺に対する防犯キャンペーンを実施します。 ・地域が行う防犯カメラの設置や防犯灯の LED 化を支援します。 ・青色回転装備車によるパトロールを実施します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・防犯キャンペーンの実施 ・地域が行う防犯カメラの設置や防犯灯の LED 化の支援 ・青色回転装備車によるパトロール	
成果指標	防犯キャンペーンの実施回数	目標値	前年度(直近)実績
		30 回	32 回

事業名	交通安全の対策と啓発活動	担 当 部 署	地域力推進室
事業目的	高齢者や子どもを対象に反射材の利用促進を進めるとともに、地域や警察と協働し啓発活動をすることで交通安全意識の向上を図ります。	区分	継続
事業内容	地域、警察、関係団体と協力し、各種キャンペーンや教室を開催するとともに、それらの機会を捉えて反射材等を配布し、日常的に身に付けて頂くよう働きかけます。 (小学生向け) ・新 1 年生入学説明会での講話、小学校での交通安全教室、学区自転車教室 (幼児向け) ・保育園、幼稚園、子育てサロンなどでの交通安全教室 (高齢者向け) ・学区ふれあい給食会での講話 (その他) ・交通安全テント基地、駅での自転車安全利用促進活動		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・キャンペーンや交通安全教室の開催	
成果指標	交通安全に関するキャンペーンや交通安全教室等の開催回数	目標値	前年度(直近)実績
		100 回	113 回

事業名	交通安全施設の整備	担 当 部 署	南土木事務所
事業目的	交通事故危険箇所や通学路の安全を確保するため、交通安全施設の整備を行います。		区分 継続
事業内容	・幹線道路や通学路などの危険箇所において、歩道部分への防護柵の設置、路肩のカラー化等の対策工事を行います。 ・事故件数が多い生活道路の交差点に対して、交差点のカラー化を行います。 ・区画線の整備や引き直しにより、車線や交差点の明示を図ります。 ・小中学校の通学路安全対策検討会等の要望に対して、施設の点検や対策工事を行います。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・防護柵、交差点カラー区画線の設置工事 ・要望箇所の点検や対策工事の実施	
成果指標	必要箇所における交通安全施設の着実な整備	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

施策3 衛生的な環境を確保し、環境にやさしい暮らしに向けた取り組みを進めます

事業名	環境教育・啓発活動の取り組み	担 当 部 署	公害対策室・南環境事業所
事業目的	環境問題に対する意識は以前に比べて高くなってきているものの、具体的行動に結びつけるためには、環境負荷を減らすための取り組みに関する情報が必要です。区民誰もが環境活動に取り組めるよう、具体的かつわかりやすく環境情報を提供することで、環境にやさしいライフスタイルへの転換を促します。		区分 継続
事業内容	・区内の保育所や学校等での環境教育、自然観察会や環境デーなごやにおける啓発活動などを通じ、環境問題に対する正しい知識を身に付け、環境に配慮した行動への意識づけを行います。 ・子どもから高齢者まで様々な年代を対象とすることにより、個人個人の行動が、家族ぐるみ、住民ぐるみの行動につながるような住民全体を巻き込んだライフスタイルへの転換を目指します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和5年6月 令和5年11月 年5回程度 通年	・環境デーなごや（地域環境イベント）における啓発活動 ・環境デーなごや（区民まつり）における啓発活動 ・自然観察会等の環境学習会（公害対策室のみ） ・教育機関や保育所等における環境教育	
成果指標	①環境教育、啓発活動の参加人数 ②環境教育、啓発活動の実施回数	目標値	前年度(直近)実績
		①1,300人以上 ②4件	①1,302人 ②2件

事業名	ごみと資源の適正排出・処理	担 当 部 署	南環境事業所
事業目的	ごみ減量・リサイクルについての区民の意識向上を図るとともに、排出されたごみを適正に処理することで、清潔なまちづくりに寄与します。	区分	継続
事業内容	・紙資源の一括回収開始を契機とし、保健環境委員・地域住民等との協働によりさらなる「2R（リデュース・リユース）」、「分別の徹底」、「リサイクルの推進」を進めます。 ・ごみ、資源の円滑な収集に努めるとともに不法投棄ごみやカラス等による散乱ごみにも積極的に対応し、清潔なまちづくりを進めます。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・ごみと資源の分別徹底による排出状況の改善 ・ごみ、資源の円滑な収集 ・不法投棄や散乱ごみへの積極的対応	
成果指標	不法投棄・散乱ごみ等に関する相談件数	目標値	前年度(直近)実績
		540 件以下	—

事業名	人とペットが共生できるまちづくり運動	担 当 部 署	保健管理課
事業目的	犬猫による迷惑行為を防止するため、飼主のマナー向上啓発活動を推進し、ペットの好きな人、苦手な人がお互いを尊重し、人とペットが快適に暮らせるまちを目指します。	区分	継続
事業内容	・狂犬病予防集合注射会場や窓口での犬の登録・済票交付時などに、リーフレットの配布等により、犬の適正飼養について啓発します。 ・犬のフン害で困っている地域でマナー向上キャンペーン（愛犬パトロール）を実施し、犬の散歩をしている飼主に対しフンの持ち帰り等の呼びかけを行います。 ・猫の飼主に対し、飼い猫がのら猫と区別できるよう身元表示を促すとともに、身元表示のための首輪を作成し、窓口等で配布します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和 5 年 5 月 令和 5 年 11 月頃 通年	・狂犬病予防集合注射会場において、飼主のマナー向上啓発活動を実施 ・愛犬パトロールの実施 ・猫の身元表示のための首輪の作成・配布	
成果指標	①犬の不適正飼養に係る申し出件数 ②猫の身元表示啓発数（猫の首輪配布数）	目標値	前年度(直近)実績
		①前年実績以内 ②前年実績以上	①75 件 ②322 件

めざすべき南区の姿

第2 だれもが健康に暮らせるまち

施策4 高齢者が健康に生きがいを持って暮らせるよう支援します

事業名	南区シニアが元気になるプロジェクト	担 当 部 署	保健予防課・福祉課・社会福祉協議会・福祉会館・いきいき支援センター
事業目的	高齢者が住み慣れた地域で、いつまでもいきいきと、自分らしく元気に暮らせるまちづくりを進めます。	区分	継続
事業内容	保健センターの専門職（保健師・歯科衛生士・管理栄養士）と関係機関が連携し、介護予防事業の実施や自主グループ等の支援を行い、高齢者が心身ともに健やかになるよう努めます。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	- フレイル（心身の活力が低下した状態）の予防を目的とした介護予防教室を開催 - 専門職が地域の自主グループ等に出向き、介護予防に関する講話・実技指導を実施 - レクリエーショングッズの貸し出し	
成果指標	事業に参加し事業内容を自身の健康づくりに生かしていきたいと思った方の割合	目標値	前年度（直近）実績
		80%	—

事業名	「スマイル体操みなみ」等の普及	担 当 部 署	保健予防課
事業目的	区民との協働により作成した介護予防体操「スマイル体操みなみ」等の普及活動を通じて、区民の運動習慣の定着を図り、健康寿命の延伸を目指します。	区分	継続
事業内容	- 高齢者の運動習慣づくりを目的とした「スマイル体操みなみ」と筋力アップ体操「いきいき百歳体操」を区民が週1回身近な場所でできるようにします。また、その集まりが区民の主体的運営で継続できるよう支援します。 - 体操普及を目的として結成した区民グループ「レッツ☆スマイル隊」への支援を継続し、隊員を増やします。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	- 保健師による体操普及講座 - 区民の主体的な運営の支援	
成果指標	事業に参加したことで運動習慣（週に1回以上）がついた方の割合	目標値	前年度（直近）実績
		79%	—

事業名	高齢者へのマフラー贈呈		担 当 部 署	福祉課
事業 目 的	高校生が制作したマフラーを区内の高齢者にプレゼントすることにより、心のこもった世代間交流のきっかけづくりとします。			区分 継続
事業 内 容	・名古屋葵ライオンズクラブと桜台高校の協力のもと、名古屋市立桜台高校家庭クラブの生徒がマフラーを製作し、高齢者に贈呈します。 ・地域の間関係が希薄化し、若者と高齢者の関わりが少なくなる中、世代間交流の貴重な機会となっており、マフラーを受け取った高齢者からの感謝の手紙を区が高校生に届けています。 ・区は、その活動を称え、名古屋葵ライオンズクラブと桜台高校家庭クラブに感謝状を贈呈しています。			
実 施 スケ ジュー ル	日程	主な実施内容		
	令和5年9月 令和5年12月	・マフラー贈呈式を開催 ・高齢者より生徒へ御礼の手紙		
成 果 指 標	世代間交流の機会の提供 (参考数値：マフラー贈呈者数)	目標値	前年度(直近)実績	
		実施 (参考：76人)	実施 (参考：76人)	

事業名	元気な高齢者を支援する取り組み		担 当 部 署	福祉課
事業 目 的	高齢者の生きがいと健康づくりの一環として、老人クラブ活動の支援をすることで、高齢者に適したスポーツや文化活動の普及を図り、健康の保持と地域の親睦を深めます。			区分 継続
事業 内 容	・グラウンドゴルフ大会、ペタンク大会、ニュースポーツ大会を通じて、健康づくりを支援します。 ・老人福祉大会、趣味の作品展等を通じて、文化活動を支援します。			
実 施 スケ ジュー ル	日程	主な実施内容		
	令和5年5月 令和5年9月 令和5年10月 令和6年2月	・グラウンドゴルフ大会 ・老人福祉大会 ・ペタンク大会 ・ニュースポーツ大会、趣味の作品展		
成 果 指 標	老人クラブ活動の支援 (開催行事数)	目標値	前年度(直近)実績	
		5回	5回	

事業名	高齢者を見守る地域づくり	担 当 署	福祉課・保健予防課・いきいき支援センター・社会福祉協議会
事業目的	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域における見守り体制づくりや地域のつながりづくりを促進します。	区分	継続
事業内容	・高齢者が孤立しないような地域での見守り体制づくりとして、「私の見守りカード」の活用や高齢者見守りポスターの掲示など、世代を超えてだれもが高齢者を見守ることができる地域づくりを進めます。 ・高齢者が生きがいを持って暮らすことができるよう、地域にあるサロンなどへの気軽な参加や楽しみや居場所が見つけれられるよう支援します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・高齢者孤立防止に向けた関係機関との連携の推進 ・「みなみシニアクイズラリー」等のイベントでの高齢者孤立防止の普及啓発 ・「私の見守りカード」を活用した高齢者と高齢者を見守る支援者同士のつながりづくり ・高齢者見守りポスターの掲示や動画の公開 ・大同大学との連携による見守り等の支援者を支援する取り組み ・高齢者サロン等高齢者が気軽に集える場所の紹介	
成果指標	「私の見守りカード」を活用して高齢者を見守っている学区の数	目標値	前年度(直近)実績
		18 学区	18 学区

事業名	地域の運動・スポーツの振興	担 当 署	日本ガイシ スポーツプラザ
事業目的	誰もがそれぞれの目的や体力、年齢に応じて運動・スポーツを楽しむことができる機会や場を提供します。	区分	継続
事業内容	・区役所を始め関係機関、関係団体と連携・協働し、地域の運動・スポーツ振興に取り組みます。 ・当施設の資格を有したスポーツ指導者を地域へ派遣し、健康寿命を延ばす必要性や方法の啓発や当施設のPRをし、運動・スポーツの機会や場の情報提供をします。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・高齢者サロン、高齢者はつらつ長寿推進事業などへのスポーツ指導者派遣 ・子育てサロンへのスポーツ指導者派遣 ・トワイライトスクールへのスポーツ指導者派遣 ・生涯学習センターふれあいまつりへのスポーツ指導者派遣	
成果指標	地域スポーツ指導派遣回数	目標値	前年度(直近)実績
		30 回	42 回

施策5 障害や認知症への理解を深め、地域における支え合いを支援します

事業名	障害者差別や虐待の防止に向けた取り組み	担 当 部 署	福祉課・障害者基幹相談支援センター
事業目的	障害や認知症への理解を深め、障害者に対する差別解消や虐待防止を図ります。		区分 継続
事業内容	・個別事例に関する相談に応じ、紛争の防止・解決を進めるとともに、関係機関と連携し、障害者虐待や差別の予防と迅速な対応を図ります。 ・相談支援専門員などを対象に、虐待差別防止研修を実施します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・虐待差別防止会議の実施 ・虐待差別疑いのケースに関係機関と連携し介入 ・南区自立支援連絡協議会で虐待差別防止研修等実施	
	随時		
成果指標	虐待差別防止研修の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施
事業名	地域で支え合うまちづくり事業	担 当 部 署	福祉課・障害者基幹相談支援センター
事業目的	障害者が地域で自立した生活を送ることを支援するため、障害の有無にかかわらず地域で互いに支え合う風土の醸成を図ります。		区分 継続
事業内容	・南区自立支援連絡協議会は各専門部会（「要配慮者の防災」「指定特定相談支援事業所支援」「地域生活支援拠点の面的整備」など）を開催します。 ・各専門部会では、行政、事業者、関係団体が地域課題などについて協議し、解決に向けて連携していきます。 ・誰もが支え合うことができるよう障害への理解を深めることを目的とした啓発事業を実施します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・自立支援連絡協議会各専門部会の開催 ・啓発事業の実施	
	随時		
成果指標	各専門部会の開催、啓発事業の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施
事業名	授産製品販売コーナー「ひまわり横丁」	担 当 部 署	福祉課
事業目的	障害者施設の利用者が制作した製品（授産製品）の販売促進及び利用者の自立の促進を図ります。		区分 継続
事業内容	・障害者事業所の販売コーナー「ひまわり横丁」を区役所に設置します。 ・広報なごやなどで「ひまわり横丁」を紹介するとともに、来庁者向けに庁内でのPR放送を行います。 ・販売物品の提案や新規出店事業所の募集を行います。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・区役所での販売コーナーの設置 ・ひまわり横丁の紹介、庁内放送の実施 ・事業所からの売上報告と集計 ・販売物品の提案、新規出店事業所の募集	
	随時		
成果指標	「ひまわり横丁」の出店回数	目標値	前年度(直近)実績
		前年度実績以上	83 回

事業名	精神障害者家族教室の開催		担 当 部 署	保健予防課
事 業 的 目 的	精神的な疾患を持つ方や家族が地域で安心して生活できるように、共通の悩みを相談したり、情報交換を行う交流の場を設けて支援します。			区分 継続
事 業 内 容	・「家族教室」を月に1回保健センターで開催し、参加者からの相談を保健センター嘱託医、保健師、精神保健福祉相談員が助言等しながら支援します。 ・参加者同士で悩みを相談したり、情報交換を行う場を設けます。			
実 施 スケ ジュ ール	日程	主な実施内容		
	通年	・「家族教室」の開催		
成 果 指 標	「家族教室」の開催	目標値	前年度(直近)実績	
		実施	実施	

事業名	地域福祉活動情報の発信		担 当 部 署	社会福祉協議会
事 業 的 目 的	区内の福祉情報や地域活動状況を発信し、地域福祉活動への協力者を増やします。			区分 継続
事 業 内 容	・学区地域福祉推進協議会活動事例発信を目的とした、「すいしんきょう活動事例集」(第4集)を作成します。 ・南区障害者関係団体連絡会(南障会)加入施設紹介冊子を作成します。 ・障害をテーマにした区民向けクイズラリーを実施します。			
実 施 スケ ジュ ール	日程	主な実施内容		
	令和5年9月～11月 令和6年2月	・南障会紹介冊子・障害クイズラリー企画を南障会と検討、実施 ・「すいしんきょう活動事例集」完成(学区取材は通年)		
成 果 指 標	①南障会への問合せ・相談件数 ②障害クイズラリーの参加者数	目標値	前年度(直近)実績	
		①15件 ②700名	①10件 ②500名	

事業名	認知症になっても安心して暮らせるまちづくり		担 当 部 署	福祉課・保健予防課・いきいき支援センター
事 業 的 目 的	保健・医療・福祉の関係者や住民が地域の認知症に関する課題について検討し様々な取り組みを実施することで、認知症になっても安心して暮らせるまちの実現を図ります。			区分 継続
事 業 内 容	認知症専門部会の開催や認知症サポーター養成講座及びフォローアップ講座を開催するとともに、認知症カフェや家族サロン等への支援を行います。			
実 施 スケ ジュ ール	日程	主な実施内容		
	通年	・認知症に関する普及啓発 ・認知症サポーター養成講座の開催 ・認知症サポーターフォローアップ講座の開催 ・認知症講演会や支援者向け研修会の開催 ・当事者とその家族への支援		
成 果 指 標	認知症サポーター養成講座受講者数	目標値	前年度(直近)実績	
		300人	567人	

事業名	地域包括ケアシステムの普及啓発	担 当 部 署	福祉課・保健予防課・いきいき支援センター
事業的 目 的	関係機関と連携・協働し、全世代に向けて地域包括ケアシステムや孤立防止、認知症、介護予防等についての普及啓発を行うことで、高齢者の外出促進やつながりづくりを支援します。		区分 継続
事業内 容	・地域包括ケアシステム普及啓発を目的としたイベント「みなみシニアクイズラリー」を保健・医療・福祉の関係団体と協働で実施します。 ・外出促進や認知症についての啓発をはじめ、高齢者に関連したクイズを作成し、高齢者だけでなく様々な世代の区民に参加いただくことで、市の高齢者向け施策や介護予防・健康づくりの知識を広めます。		
実施 スケ ジュール	日程	主な実施内容	
	令和5年5月頃 令和5年10月頃 令和5年11月～12月頃 令和5年12月～1月頃 令和6年2月頃	・関係機関との企画会議・調整 ・チラシ等広報媒体の作成 ・クイズラリー応募用紙の完成・配布 ・クイズラリー等企画の実施 ・応募者へのチラシの作成 ・応募者への参加賞の送付	
成果 指 標	普及啓発イベント参加者数	目標値	前年度(直近)実績
		800 名	745 人

事業名	重層的支援体制整備モデル事業	担 当 部 署	社会福祉協議会・福祉課・民生子ども課・保健予防課
事業的 目 的	複合的な課題を抱え支援が必要な世帯に対し、属性や世代を問わない相談体制の構築を図るとともに、支援の受け皿となるしくみづくりを行います。		区分 継続
事業内 容	・訪問相談を中心とした継続的個別支援を行います。 ・多機関・団体・地域との連携による相談・支援活動の展開を行います。 ・対象者と地域をつなぐ参加支援事業を実施します。〔「たからる～む」運営、地域活動・就労支援等〕		
実施 スケ ジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・随時相談支援対応 ・拠点「たからる～む」の開所（毎週火・金曜日） ・区連携会議の開催（1年に2回） ・参加支援プロジェクトの開催（3か月に1回）	
成果 指 標	ケース対応実績	目標値	前年度(直近)実績
		150 件	182 件

事業名	「善意をつなぐプロジェクト」(第4次地域福祉活動計画事業)		担 当 部 署	社会福祉協議会
事業目的	寄付を通じて、区内の助けあいの機運を醸成するとともに、寄付者と受領者(福祉事業者・地域活動者・生活困窮者等)の交流や地域活動との連動を促進します。			区分 継続
事業内容	・ 寄付物品の募集と調整、活用先の開拓を行います。 ・ 情報紙「社協からみなさんへ」(物品使途報告・物品募集)を作成・配布します。 ・ 寄付物品を活かした生活支援事業(自立生活サポート事業、食糧支援)を実施します。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年 年3回	・ 寄付物品需給調整、生活支援事業(自立生活サポート事業・食料支援) ・ 情報紙発行		
成果指標	①寄付物品件数		目標値	前年度(直近)実績
	②活用先につながった件数		①50件 ②30件	①41件 ②24件

施策6 生涯にわたる学びやスポーツを通じた生きがいづくりを支援します

事業名	生涯学習の場づくり		担 当 部 署	南生涯学習センター（教 育委員会生涯学習課）
事 業 目 的	南区の生涯学習の拠点として、主催講座やセンター事業を通して、学習 機会の提供を行います。また、区役所及び地域等との連携を図り、地域 の生涯学習施設として、利用者が親しみをもって利用できる施設の管理 運営に努めます。			区分
				継続
事 業 内 容	・ 現代的課題、なごや学、親学・青少年育成などの講座・事業を開催します。 ・ 市民が企画・運営する「なごやか市民教室」や、市民が自主的に行う各種グル ープ活動を支援します。 ・ 生涯学習に関する相談や、講師・学習グループ情報の発信を行います。 ・ 市民の各種活動の場として、施設（集会室・視聴覚室・体育室等）を貸与しま す。			
実 施 スケ ジュ ール	日程		主な実施内容	
	通年		・ 講座・事業実施 ・ 学習相談活動 ・ 施設利用	
	令和５年 10 月		・ みなびィふれあいまつり	
成 果 指 標	生涯学習を行っている区民の割合		目標値	前年度(直近)実績
			33%	20.6%

事業名	生涯にわたる読書活動や学びの支援	担 当 部 署	南図書館
事業 目 的	区民が読書を通して生活を豊かなものとし、生涯にわたって学び続ける拠点として、図書館事業の充実を進めます。		区分 継続
事業 内 容	区の特性をふまえた伊勢湾台風資料室や各種コーナーの運営、資料の充実と情報発信を行うとともに、他機関・施設と連携した事業の実施など、区民が読書を通して生活を豊かなものとし、また、生涯にわたって学び続ける拠点として、図書館事業の充実を進めます。		
実 施 スケ ジュー ル	日程	主な実施内容	
	通年	・ 図書館の運営、資料の収集・展示、情報の発信 ・ 他機関・施設との連携事業の実施	
成 果 指 標	他機関・施設との連携事業の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	伊勢湾台風資料室と防災コーナーの運営【再掲】	担 当 部 署	南図書館
事業 目 的	伊勢湾台風資料室と防災コーナーの資料を活用して、過去の災害の記憶を伝え、学び、防災意識の向上につなげます。		区分 継続
事業 内 容	「伊勢湾台風資料室」と「防災コーナー」資料を活用して、過去の災害の記憶を伝え、学び、防災意識の向上につなげるため、伊勢湾台風や防災に関する資料の収集整理やレファレンス（調査相談）を行うとともに、企画展の開催や伊勢湾台風資料室だよりの刊行など情報発信を進めます。		
実 施 スケ ジュー ル	日程	主な実施内容	
	通年	・ 伊勢湾台風や防災に関する資料の収集整理、レファレンス ・ 伊勢湾台風や防災に関する展示の実施 ・ 伊勢湾台風や防災に関する情報発信	
成 果 指 標	企画展等の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	みなみウォーク	担 当 部 署	地域力推進室
事業 目 的	区民の健康づくり及び南区の魅力を発信するため、区内の史跡を巡るウォーキングイベントを開催します。		区分 継続
事業 内 容	・ 史跡散策路パンフレットを活用し、区内の史跡等を巡るコースを設定し、南区の魅力を区内外に発信します。 ・ スポーツ推進委員、高齢者・障害者等の団体、関係する機関と連携し、幅広い世代に向けたウォーキングイベントを開催します。ウォーキングをきっかけにスポーツや健康づくり、南区の史跡等へ興味を持ってもらえるように働きかけます。		
実 施 スケ ジュー ル	日程	主な実施内容	
	通年 令和5年4月～9月 令和5年10月～2月	・ 史跡散策路パンフレットの PR 及び魅力発信に向けた ICT 活用 ・ イベントの企画、関係機関との連絡調整 ・ イベントの開催	
成 果 指 標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		90%	95%

事業名	生涯スポーツの推進	担 当 部 署	地域力推進室
事 業 目 的	区民の健康づくりや地域の活性化を推進するため、スポーツを通した生きがいがづくりの支援や取り組みを実施します。		区分 継続
事 業 内 容	・あらゆる世代の誰もが運動やスポーツを気軽に楽しむことができるよう、施設や関係機関と連携し、情報発信や場の提供を行います。 ・体育協会、スポーツ推進委員連絡協議会等と連携し、各種スポーツ大会を開催します。 ・ユニバーサルスポーツ（ボッチャ等）の地域への普及啓発を図るため、P R動画を活用した物品の貸し出し事業の周知、講演会・体験会等を関係機関と連携して実施します。		
実 施 スケ ジ ュ ー ル	日程	主な実施内容	
	通年 令和6年1月頃	・各種スポーツ大会の開催 ・ユニバーサルスポーツ物品の貸し出し、利用者アンケートの実施 ・P R動画の配信・活用 ・関係機関との企画調整会議 ・講演会及び体験会の実施、参加者アンケートの実施	
成 果 指 標	①ユニバーサルスポーツ（ボッチャ等）の貸し出し回数 ②講演会及び体験会参加者数の満足度	目標値	前年度(直近)実績
		①30 回 ②90%	①42 回 ②98%

事業名	地域の運動・スポーツの振興【再掲】	担 当 部 署	日本ガイシ スポーツプラザ
事 業 目 的	誰もがそれぞれの目的や体力、年齢に応じて運動・スポーツを楽しむことができる機会や場を提供します。		区分 継続
事 業 内 容	・区役所を始め関係機関、関係団体と連携・協働し、地域の運動・スポーツ振興に取り組みます。 ・当施設の資格を有したスポーツ指導者を地域へ派遣し、健康寿命を延ばす必要性や方法の啓発や当施設のP Rをし、運動・スポーツの機会や場の情報提供をします。		
実 施 スケ ジ ュ ー ル	日程	主な実施内容	
	通年	・高齢者サロン、高齢者はつらつ長寿推進事業などへのスポーツ指導者派遣 ・子育てサロンへのスポーツ指導者派遣 ・トワイライトスクールへのスポーツ指導者派遣 ・生涯学習センターふれあいまつりへのスポーツ指導者派遣	
成 果 指 標	地域スポーツ指導派遣回数	目標値	前年度(直近)実績
		30 回	42 回

事業名	第 20 回アジア競技大会・パラ競技大会の PR	担 当 部 署	日本ガイシ スポーツプラザ
事業目的	2026 年開催の第 20 回アジア競技大会・パラ競技大会に向けた機運を醸成します。		区分 継続
事業内容	・アジア競技大会、パラ競技大会会場となっている種目の教室（水泳・アーティスティックスイミング等）を開催し、アジア競技大会、パラ競技大会を PR します。 ・施設内共用エリアに「アジア競技大会、パラ競技大会」コーナーを設置し、アジア競技大会、パラ競技大会の機運を醸成します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・水泳、アーティスティックスイミング等スポーツ教室の開催 ・アーチェリー、ボッチャなどユニバーサルスポーツ教室等の開催 ・アジア競技大会、パラ競技大会の機運醸成	
成果指標	アジア競技大会、パラ競技大会実施種目の教室・事業の開催回数	目標値	前年度(直近)実績
		30 事業	42 事業

めざすべき南区の姿

第3 子どもがすこやかに育つまち

施策7 子育て家庭の不安感や孤立感を軽減し、子どもたちが安心して健康に育つまちづくりを進めます

事業名	妊娠中からの子育て支援	担 当 部 署	保健予防課
事 業 目 的	予期しない妊娠、未婚、母親の体調不良等により、妊娠期から支援が必要な家庭が増加しています。医療機関や子育て支援機関と連携して、地域で安心して子育てができるように支援していきます。		区分 継続
事 業 内 容	・母子健康手帳交付時等に、保健師等による面接相談を実施します。 ・保健師や妊娠・出産期サポーターにより、妊娠中の支援を実施します。 ・産科等の医療機関と、保健センターの連携強化を図ります。		
実 施 スケ ジ ュ ー ル	日程	主な実施内容	
	通年	・母子健康手帳交付時に、全ての妊婦に保健師等などによる面接相談を実施 ・妊娠・出産期サポーターや保健師が妊娠 32 週の妊婦すべてに電話相談を実施 ・産科医療機関との連携会議の開催	
成 果 指 標	妊娠期からの支援で不安が軽減した産婦の割合	目標値	前年度(直近)実績
		70%	—

事業名	新生児・乳児期の家庭訪問	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防課
事 業 目 的	赤ちゃんと言後のお母さんの健康を守り、子育てを支援します。		区分 継続
事 業 内 容	・生後 4 か月ごろまでの赤ちゃんのいる家庭を保健師や助産師が訪問し、赤ちゃんの健康の確認、母親の心のケアや子育て支援を行います。 ・地域の主任児童委員が生後 3 か月から 7 か月までの第 1 子のいる家庭を訪問し、地域と子育て家庭をつなぐ取り組みを行います。		
実 施 スケ ジ ュ ー ル	日程	主な実施内容	
	通年	・保健師又は助産師による新生児・乳児訪問の実施 ・主任児童委員による赤ちゃん訪問の実施	
成 果 指 標	新生児・乳児訪問の実施率	目標値	前年度(直近)実績
		100%	100%

事業名	子育て相談や教室の開催	担 当 部 署	保健予防課
事 業 目 的	子どもの発達の特徴を捉え、子育てに関する正しい知識の普及を図ります。また、親同士の交流により仲間づくりをすることで、育児の孤立感や不安を軽減します。		区分 継続
事 業 内 容	・子どもの年齢や発達に応じた子育て教室などを開催します。 ・保護者のニーズに沿ったテーマを取り上げ、学習の機会を設けます。		
実 施 スケ ジュ ール	日程	主な実施内容	
	通年	・「子育て応援セミナー～イライラについて考えよう～」の開催 ・「安心ママ」（育児不安の母親への相談事業）の開催 ・「0歳児親子教室」の開催 ・「発達に支援が必要なお子さんを持つ親のつどい」の開催 ・「さくらんぼクラブ(双子の会)」の開催	
成 果 指 標	事業に参加したことにより不安感・孤立感が軽減した方の割合	目標値	前年度(直近)実績
		70%	—

事業名	未利用児童を減らす取り組み	担 当 部 署	民生子ども課
事 業 目 的	保育施設を利用できない子ども（未利用児童）を減らします。		区分 継続
事 業 内 容	・保育施設を利用できない子ども（未利用児童）を減らすため、保育案内人を中心とした未利用児童減らし隊が地域子育て支援拠点や地域子育てサロンなどを訪問し、保育施設への入所に関する相談に応じます。 ・保育施設の情報を掲載した案内ファイルを作成・更新し、保育を希望する方へきめ細やかに対応します。また、南区保育協会の「南区内の保育施設紹介」の冊子編さんに協力し、保育施設関連の情報発信をします。 ・広報なごやや市公式ホームページ等を活用し、保護者の皆さまに情報が行き渡るよう情報発信をしっかりと行います。		
実 施 スケ ジュ ール	日程	主な実施内容	
	通年	・未利用児童減らし隊による相談対応	
成 果 指 標	保育施設を利用できない児童数	目標値	前年度(直近)実績
		35人以下	44人 (令和4年4月1日)

事業名	わくわく子育てまつり	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防課・社会福祉協議会
事 業 目 的	子育て家庭が、子育てに対する悩みや不安を解消し、楽しみながら子育てを行えるきっかけづくりに取り組みます。		区分 継続
事 業 内 容	たくさんの子育て中の親子が集まり、思い出づくりや子育てに関する様々な情報交換、子育て相談ができるよう、また、子育てを楽しんでもらうためのきっかけづくり、子育て中の親同士や支援者となつながら孤立防止を図るよう、南区子育て支援ネットワーク連絡会が主催する「わくわく子育てまつり」の開催を支援します。		
実 施 スケ ジュ ール	日程	主な実施内容	
	令和5年4月～11月 令和5年11月	・実行委員会による企画 ・わくわく子育てまつりの開催	
成 果 指 標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		98%	98.7%

事業名	地域子育てサロンの支援	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防課
事 業 目 的	主任児童委員が中心となって運営する地域子育てサロンの内容充実、魅力向上を図るため、子育て支援関係の講師を派遣し、地域子育てサロンの活動を支援します。		区分 継続
事 業 内 容	主任児童委員が中心となって運営する 20 の地域子育てサロンに、子育て支援関係の講師を派遣します。 【例】リトミック、ベビーマッサージ、バランスボール、おやこ遊び		
実 施 スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和4年12月～1月 令和5年2月～3月 令和5年4月～	・講師派遣の希望調査、派遣講師の調整 ・派遣講師の決定 ・地域子育てサロンへの講師派遣	
成 果 指 標	地域子育てサロンへの講師派遣回数	目標値	前年度(直近)実績
		60 回	54 回

事業名	出張子育てサロン「みつばち」を活用した子育て支援講座の実施及び外国籍子育て世帯への支援	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防課・社会福祉協議会
事 業 目 的	親子の居場所を求める参加者に対し、身近な課題の解決方法や、子どもとの接し方、子どもとの遊び方などを学ぶ機会を提供し、お互いの悩みの共感や情報収集の場となるよう子育て支援講座を開催するとともに、外国籍子育て世帯が参加しやすい条件を整えます。		区分 拡充
事 業 内 容	・南区子育て支援ネットワーク連絡会が年 11 回開催する出張子育てサロン「みつばち」において、各種子育て支援講座を実施します。 【例】子どもとの遊び方、体を使って遊ぼう（リトミック）、子どもの食事（離乳食）、家庭での事故予防 等 ・出張子育てサロン「みつばち」等に、外国籍子育て世帯の参加がよりしやすくなるよう通訳を派遣することで、外国籍子育て世帯への支援の充実を図ります。		
実 施 スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 年 4 回程度	・子育て支援講座の実施 ・通訳派遣を配置した子育てサロン等の実施	
成 果 指 標	「みつばち」に初めて申込をした人の割合	目標値	前年度(直近)実績
		30%	45.2%

事業名	子育て困難世帯への対応と支援	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防課・南児童館
事 業 目 的	社会生活を円滑に営む上で困難を抱える子どもが、心身ともに健康に育つことができる環境づくりをめざします。		区分 継続
事 業 内 容	・児童相談所やなごや子ども応援委員会などと連携し、児童虐待の早期発見や防止、子育て困難世帯への支援に取り組みます。 ・支援が必要な子どもたちが信頼できる人との関わりを実感し、自己肯定感を身につけるイベント「ミオーの夏休み」、「ミオーの冬休み」、「ミオーの春休み」を開催します。		
実 施 スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・児童虐待の早期発見や防止、子育て困難世帯への支援 ・実務者会議等、要保護児童対策地域協議会の各種会議の開催	

	令和5年7～8月、12月、令和6年3月	・「ミオーの夏休み」、「ミオーの冬休み」、「ミオーの春休み」の実施（計5回）	
成 果 指 標	要保護児童対策地域協議会の開催回数	目標値	前年度(直近)実績
		25 回	17 回

事業名	こども職人工房	担 当 部 署	地域力推進室
事 業 目 的	次世代を担う子どもたちにもものづくりの楽しさやワクワク感を伝え、ものづくりに興味を持ってもらえるようなイベントを通し、好きなことややりたいことを発見したり、将来について考えるきっかけを提供します。		
事 業 内 容	・南区内にある高校と連携し、区内の小学4年生～6年生を対象に「ものづくり体験」を実施します。 ・高校生が講師となり小学生に教えるという場を設定することで、若者の世代間交流を推進します。		
実 施 スケ ジュー ル	日程	主な実施内容	
	令和5年4月～5月 令和5年6月～7月 令和5年8月 令和5年10月～11月	・企画運営会議 ・参加者募集、区内教育機関への企画説明 ・事業実施 ・感謝状贈呈式	
成 果 指 標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		90%	100%

事業名	子育て支援事業の実施	担 当 部 署	南図書館
事 業 目 的	図書館における子育て支援事業を継続的に実施することにより、居場所づくりをすすめ、子どものすこやかな学びと地域の子育て活動を支援します。		
事 業 内 容	図書館児童コーナー資料を活用し、おすすめ本コーナーを充実させるとともに、「おはなし会」「子どもと本の講座」「としょかんまつり」などの子育て家庭が楽しめる事業を継続的に実施することで居場所づくりをすすめ、子どものすこやかな学びと地域の子育て活動を支援します。		
実 施 スケ ジュー ル	日程	主な実施内容	
	通年 令和5年9月	・おすすめ本コーナーの充実 ・おはなし会、子どもと本の講座の実施 ・としょかんまつりの開催	
成 果 指 標	おはなし会等の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

めざすべき南区の姿

第4 魅力あふれるまち

施策8 歴史や文化など地域の特色を生かした魅力の向上を進めます

事業名	魅力発見発信プロジェクト	担 当 部 署	地域力推進室
事業目的	区内外問わず多くの方に対し、様々な手法を用いて南区の名所はもとより、事業者や店舗、取り巻く人々の営みについて興味を持ち楽しんでもらうことで、南区への愛着心を向上させます。	区分	継続
事業内容	・南区で奮闘する方を取り上げた広報なごやインタビュー企画「ミナシル」を継続します。 ・令和4年度に作成した南区魅力発見動画（PR動画）の広報と、区公式 Instagram アカウントから「#いいねみなみく」による発信を継続的にを行います。 ・南区魅力発見動画の内容や Instagram 上で「#いいねみなみく」により収集した情報に絡めて、南区のコンテンツを掘り下げ紹介していきます。 ・南区をリアルに体験するスマートフォン等を活用した地域回遊イベントを開催します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 令和5年10月～11月	・ミナシル及び南区魅力発見動画の広報、Instagram からの発信、掘り下げたコンテンツの紹介 ・地域回遊イベントの実施	
成果指標	① 南区の歴史や文化で自慢や紹介ができるものがある区民の割合 ② 地域回遊イベントへの参加者数	目標値	前年度(直近)実績
		① 38% ② 500 人	① 15.3% ② —

事業名	世代を超え、地域でつながる音楽会 ～South Wind Orchestra～	担 当 部 署	地域力推進室・南文化小劇場
事業目的	吹奏楽が盛んな南区で、小中学生（ジュニア）とシニアで吹奏楽団を設立し、吹奏楽を通じて様々な世代や地域のつながり、交流の機会を提供することで、青少年育成やまちの活性化を支援します。	区分	継続
事業内容	・区内の小中学生と南文化小劇場を拠点として活動しているみなみシニア吹奏楽団有志の吹奏楽団=SWO が、“地域に支えられ、地域に根差した、息の長い吹奏楽団”として活動できるよう、月2回程度の練習会や、定期演奏会、イベントを開催するほか、地域イベント等への依頼演奏に随時参加します。 ・吹奏楽を通じて、青少年育成や地域の魅力の向上を目指します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 随時	・SWO（小中学生とみなみシニア吹奏楽団有志）の練習会（月2回） ・SWO 運営委員会の開催（年7回） ・演奏会の開催 ・地域イベントへの出演（区民まつり等）	
成果指標	① 小中学生の楽団参加者数 ② 楽団参加者の満足度 ③ 地域イベントへの出演数	目標値	前年度(直近)実績
		① 30 人 ② 90% ③ 3 回	① 31 人 ② 100% ③ 1 回

事業名	みなみシニア吹奏楽団の運営	担 当 部 署	南文化小劇場
事 業 的 目 的	市民参画・協働の取り組みとして、主に中高年の趣味や生きがいづくりを目的に結成したみなみシニア吹奏楽団による地域や住民との交流を促進する活動を通じて、まちの活性化や魅力向上を図ります。		区分 継続
事 業 内 容	南文化小劇場を会場に月 2 回の公開練習や年 1 回の定期演奏会を開催し、地域や住民との交流を進めるほか、まちの魅力向上や地域の社会的課題の解決につながる外部イベントへの出演、南文化小劇場の知名度アップによる利用促進効果も期待した出張公演への参加などの取り組みにより、吹奏楽を南区の新たな文化的魅力にするとともに、文化を活用したまちづくりを推進します。		
実 施 スケ ジ ュール	日程	主な実施内容	
	通年(月 2 回程度) 令和 5 年 5 月 随時	・南文化小劇場での公開練習 ・南文化小劇場での定期演奏会 ・外部イベントへの出演	
成 果 指 標	公開練習及び定期演奏会等イベントへの参加者数	目標値	前年度(直近)実績
		1,500 人	1,714 人

事業名	文化芸術活動の推進	担 当 部 署	地域力推進室
事 業 的 目 的	いけばな展、趣味の園芸展、美術展などの各種文化芸術イベントを開催し、文化や芸術に親しむ機会と区民のつながりや交流の機会を提供することで、地域活性化を図ります。		区分 継続
事 業 内 容	・南区華道協会、南区園芸友の会と協力して各種展覧会を開催します。 ・区民の日ごろの創作活動の成果を披露する場として、区民美術展を開催します。 ・南区内にある施設、教育機関等関係機関と連携し、多世代に向けた文化芸術企画や活動の推進を図ります。		
実 施 スケ ジ ュール	日程	主な実施内容	
	通年 令和 5 年春頃 令和 5 年秋頃 令和 5 年 10 月	・施設・教育機関等関係機関との調整 ・春のいけばな展 ・秋のいけばな展、趣味の園芸展 ・区民美術展	
成 果 指 標	文化芸術イベントの参加者数	目標値	前年度(直近)実績
		600 人	500 人

事業名	中高生ものづくり体験	担 当 部 署	地域力推進室
事 業 的 目 的	ものづくりが盛んな南区において、中高生が工業技術等に触れ、学校のカリキュラムでは得がたい体験ができる場を提供することで、学びを深め、将来の針路が描けるよう支援します。		区分 継続
事 業 内 容	・南区在住、在学の中高生を対象に、工業技術等を学びながら、ものづくりの魅力を体験するイベントを大学等と連携し開催します。 ・大学生等との交流を通して、中高生が新たな学びを得る機会、次世代育成につながる取り組みを実施します。		
実 施 スケ ジ ュール	日程	主な実施内容	
	令和 5 年 4 月～ 令和 5 年夏頃	・企画運営会議の実施 ・イベント開催	
成 果 指 標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		90%	100%

事業名	こども職人工房【再掲】	担 当 部 署	地域力推進室
事業的 目 的	次世代を担う子どもたちにもものづくりの楽しさやワクワク感を伝え、ものづくりに興味を持ってもらえるようなイベント通し、好きなことややりたいことを発見したり、将来について考えるきっかけを提供します。		区分 継続
事業内 容	・南区内にある高校と連携し、区内の小学４年生～６年生を対象に「ものづくり体験」を実施します。 ・高校生が講師となり、小学生に教えるという場を設定し、若者の世代間交流を推進します。		
実施 スケ ジ ュ ー ル	日程	主な実施内容	
	令和５年４月～５月 令和５年６月～７月 令和５年８月 令和５年１０月～１１月	・企画運営会議 ・参加者募集、区内教育機関への企画説明 ・事業実施 ・感謝状贈呈式	
成果 指 標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		90%	100%

事業名	みなみウォーク【再掲】	担 当 部 署	地域力推進室
事業的 目 的	区民の健康づくり及び南区の魅力を発信するため、区内の史跡を巡るウォーキングイベントを開催します。		区分 継続
事業内 容	・史跡散策路パンフレットを活用し、区内の史跡等を巡るコースを設定し、南区の魅力を区内外に発信します。 ・スポーツ推進委員、高齢者・障害者等の団体、関係する機関と連携し、幅広い世代に向けたウォーキングイベントを開催します。ウォーキングをきっかけにスポーツや健康づくり、南区の史跡等へ興味を持ってもらえるように働きかけます。		
実施 スケ ジ ュ ー ル	日程	主な実施内容	
	通年 令和５年４～９月 令和５年１０月～２月	・史跡散策路パンフレットのPR及び魅力発信に向けたICT活用 ・イベントの企画、関係機関との連絡調整 ・イベントの開催	
成果 指 標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		90%	97%

事業名	Mioo（ミオー）を活かした区のPR	担 当 部 署	企画経理室
事業目的	区役所の取り組みや地域行事、地域の魅力などについて、南区のイメージキャラクターMioo（ミオー）を活用して広くPRすることで、南区の魅力向上および南区政に対する関心の向上を図ります。		区分 継続
事業内容	・ミオーの着ぐるみやイラストを活用し、区役所の取り組みや地域行事、地域の魅力などを親しみやすく発信します。 ・南区区民まつりにおけるミオーを活用したブースの出展や、区内の小学校を卒業する児童にミオーをデザインした卒業記念品を贈呈するなど、ミオーの認知度を高めるとともに、ミオーを通じて南区のPR活動を行います。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 令和5年11月 令和6年3月	・ミオーの着ぐるみやイラストを活用した各種PR活動の実施 ・南区区民まつりにおけるミオーを活用したブースの出展 ・ミオーをデザインした卒業記念品の贈呈	
成果指標	ミオーの認知度	目標値	前年度(直近)実績
		50%	49.9%

事業名	区の花ひまわり	担 当 部 署	地域力推進室
事業目的	多くの区民に区の花が「ひまわり」であることを知っていただき、南区への愛着心を高めます。		区分 継続
事業内容	・自主的な植栽活動を促すため、主に区内保育園及び小中学校へひまわりの種を提供します。 ・大型商業施設など区民の集まりやすい場所で、ひまわりの種の配布を伴った、「区の花ひまわり」イベントを開催します。 ・Instagramやインターネットフォームを用いて区内のひまわりの写真募集キャンペーンを実施します。応募いただいた写真は、区役所の情報コーナー壁面を用いた区の花ひまわりのPR等の広報活動に継続して使用させていただきます。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	(保育園・小中学校) 令和5年4月～5月上旬 令和5年5月中旬 随時 (啓発イベント) 令和5年4月～5月下旬 (写真募集キャンペーン) 令和5年4月中旬～9月下旬 令和5年9月以降随時	・園長会・校長会にて「ひまわり」の植栽を依頼 ・ひまわりの種の提供 ・区内保育園へミオーダンスの派遣 ・ひまわりの種の配布（大型商業施設などにて） ・区内のひまわりの写真を募集し、抽選でプレゼントを実施 ・区役所情報コーナー壁面に区の花ひまわりをPRする広報物を掲示	
成果指標	区の花がひまわりであることを知っている区民の割合	目標値	前年度(直近)実績
		59%	57.3%

施策 9 区民の交流や地域の担い手づくりを支援し、地域の活性化を進めます

事業名	南区区民まつり		担 当 部 署	地域力推進室
事業目的	区民相互のふれあい、交流の場として、区の特徴を生かした区民まつりを行うことにより、地域における愛着心を高めます。			区分 継続
事業内容	・スポーツをメインテーマに幅広い世代の方が体験、参加できる内容で、日本ガイシスポーツプラザ一帯にて実施します。 ・従来行っている区内企業・関係公所のブース出展や、障害者団体による軽食などを販売する模擬店を実施します。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	令和5年5月 令和5年6月～ 令和5年7月 令和5年10月 令和5年11月12日	・区民まつり総会にて実施内容確定 ・企画運営、各業者との調整 ・関係団体向け説明会 ・広報開始 ・区民まつり実施		
成果指標	① 南区区民まつりに行ったことのある区民の割合 ② 来場者アンケートにおける満足度	目標値	前年度(直近)実績	
		①50% ②90%	①29.6% ②95%	

事業名	世代を超え、地域でつながる音楽会 ～South Wind Orchestra～【再掲】		担 当 部 署	地域力推進室・南文化小劇場
事業目的	吹奏楽が盛んな南区で、小中学生（ジュニア）とシニアで吹奏楽団を設立し、吹奏楽を通じて様々な世代や地域のつながり、交流の機会を提供することで、青少年育成やまちの活性化を支援します。			区分 継続
事業内容	・区内の小中学生と南文化小劇場を拠点として活動しているみなみシニア吹奏楽団有志の吹奏楽団=SWO が、“地域に支えられ、地域に根差した、息の長い吹奏楽団”として活動できるよう、月2回程度の練習会や、定期演奏会、イベントを開催するほか、地域イベント等への依頼演奏に随時参加します。 ・吹奏楽を通じて、青少年育成や地域の魅力の向上を目指します。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年 随時	・SWO（小中学生とみなみシニア吹奏楽団有志）の練習会（月2回） ・SWO 運営委員会の開催（年7回） ・演奏会の開催 ・地域イベントへの出演（区民まつり等）		
成果指標	① 小中学生の楽団参加者数 ② 楽団参加者の満足度 ③ 地域イベントへの出演数	目標値	前年度(直近)実績	
		① 30人 ② 90% ③ 3回	① 31人 ② 100% ③ 1回	

事業名	中高生ものづくり体験【再掲】	担 当 部 署	地域力推進室
事業目的	ものづくりが盛んな南区において、中高生が工業技術等に触れ、学校のカリキュラムでは得がたい体験ができる場を提供することで、学びを深め、将来の針路が描けるよう支援します。		区分 継続
事業内容	・南区在住、在学の中高生を対象に、工業技術等を学びながら、ものづくりの魅力を体験するイベントを大学等と連携し開催します。 ・大学生等との交流を通して、中高生が新たな学びを得る機会、次世代育成につながる取り組みを実施します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和5年4月～ 令和5年夏頃	・企画運営会議の実施 ・イベント開催	
成果指標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		90%	100%

事業名	学区の花	担 当 部 署	地域力推進室
事業目的	各学区や地域で行われている花の植栽活動を支援し、学区への愛着心を育てるとともに、地域の活動にかかわるきっかけとします。		区分 継続
事業内容	各学区や地域での自主的・持続的な植栽活動を促進するため、種苗代や植栽場所の整備を支援します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和5年4月～6月 令和5年7月～3月	・エントリー受付 ・補助金交付（随時）	
成果指標	参加団体数	目標値	前年度(直近)実績
		18 団体	15 団体

第5 区政運営の取り組み

施策 10 区民サービスと区政に対する信頼性の向上を進めます

事業名	接遇の向上	担 当 部 署	全課・室
事 業 目 的	来庁者にとって分かりやすい案内と的確な対応を行います。		区分 継続
事 業 内 容	・ 接遇に関して所属ごとに通年で取り組むテーマを決めて実践するとともに、接遇の向上に関する研修を行い、接遇の向上に努めます。 ・ 来庁者の多い区役所 1 階の各窓口付近にフロアサービス員や福祉コンシェルジュを配置し、分かりやすい案内を行います。 ・ 「おくやみコーナー」の設置により、ご親族が亡くなられた際に必要な諸手続きを円滑にします。		
実 施 スケ ジ ュ ー ル	日程	主な実施内容	
	令和 5 年 4～5 月 令和 5 年 11 月 令和 6 年 1～2 月 通年 年 2 回（適時）	・ 接遇に関する通年で取り組むテーマ決定（所属ごと） ・ 窓口アンケートの実施 ・ 接遇の取り組みに関する振り返り ・ フロアサービス員等の配置 ・ おくやみコーナーの実施 ・ 接遇に関する研修の実施	
成 果 指 標	窓口アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		100%	98.8%

事業名	窓口混雑状況サイト及び順番事前案内メールサービス	担 当 部 署	市民課
事 業 目 的	来庁前に窓口の混雑状況を把握することができる仕組みや、待ち時間を窓口以外でも過ごすことができる仕組みを取り入れ、窓口の混雑緩和を図ります。		区分 継続
事 業 内 容	・ 南区公式ウェブサイト窓口混雑状況サイト（外部リンク）を設け、市民課窓口の受付までの待ち人数及び呼出状況をリアルタイムに表示します。 ・ 市民課窓口で順番が近づいたときなどにメールでお知らせする、順番事前案内メールサービスを実施します。		
実 施 スケ ジ ュ ー ル	日程	主な実施内容	
	通年	・ 窓口混雑状況サイト、順番事前案内メールサービスの運用	
成 果 指 標	窓口混雑状況サイト、順番事前案内メールサービスの運用	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	快適な庁舎環境の整備		担 当 部 署	全課・室
事 業 的 目 的	来庁者が快適に庁舎を利用できるようにします。			区分
				継続
事 業 内 容	・ 来庁者が混雑時にも駐車場をスムーズに利用できるよう、駐車場警備員を配置します。 ・ 来庁者が待ち時間を快適に過ごせるよう、1 階及び 2 階フロアに公衆無線 LAN 環境 (Free Wi-Fi) を設置します。			
実 施 スケ ジュー ル	日程	主な実施内容		
	通年 (混雑が予想される日) 通年	・ 駐車場警備員の配置 ・ 公衆無線 LAN 環境 (Free Wi-Fi) の設置		
成 果 指 標	駐車場警備員の配置及び公衆無線 LAN 環境 (Free Wi-Fi) の設置	目標値	前年度 (直近) 実績	
		実施	実施	

事業名	区民アンケート		担 当 部 署	企画経理室
事 業 的 目 的	区民アンケートにより、南区民の意識や行政ニーズを把握するとともに、ひまわりビジョンに掲げた成果指標の進行管理を行います。			区分
				継続
事 業 内 容	南区民の意識や行政ニーズの把握、ひまわりビジョン 2023 に掲げた成果指標の進行管理を行うとともに、今後策定するひまわりビジョン 2028 の現状把握を行うため、無作為抽出した 18 歳以上の南区民 2,000 人を対象に、アンケート調査を実施します。			
実 施 スケ ジュー ル	日程	主な実施内容		
	令和 5 年 5 月 令和 5 年 6～7 月 令和 5 年 8 月	・ アンケート項目の作成 ・ アンケート調査の実施 ・ 調査結果の集計、区内共有		
成 果 指 標	区民アンケートの実施	目標値	前年度 (直近) 実績	
		実施	実施	

事業名	ひまわり会議		担 当 部 署	企画経理室
事 業 的 目 的	区民の区政への参画を推進し、区の将来の方向性や区政運営方針、区まちづくり基金事業に関することなど、区の重要な課題などについて意見を聴き、区政運営の参考とします。			区分
				継続
事 業 内 容	ひまわり会議（区民会議）を開催し、区の重要な課題などについて意見を聴取します。			
実 施 スケ ジュー ル	日程	主な実施内容		
	令和 5 年 5 月 令和 6 年 2 月	・ 第 1 回ひまわり会議の開催 ・ 第 2 回ひまわり会議の開催		
成 果 指 標	ひまわり会議の開催	目標値	前年度 (直近) 実績	
		実施	実施	

事業名	学区担当制	担 当 部 署	企画経理室
事 業 目 的	区役所職員が、学区の主な行事・活動等に参加することによって、地域との連携を深め、区政に関するきめ細やかな情報提供及び地域課題の把握に努めます。	区分	継続
事 業 内 容	・各学区に、学区担当主任として課長または係長級職員を配置し、学区の実情に応じて交通安全活動や成人の日記念行事などの地域行事等に参加します。 ・学区からの意見や要望など、地域が抱える課題やニーズなどを把握し、区役所全体で共有したうえで、対応に向け検討します。		
実 施 スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・各学区に配置された職員が地域行事等に参加 ・各学区からの意見や要望など地域課題等の把握、区内共有 ・把握した地域課題等への対応に向け検討	
成 果 指 標	学区担当職員の地域行事等への参加	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	Mioo（ミオー）を活かした区のPR【再掲】	担 当 部 署	企画経理室
事 業 目 的	区役所の取り組みや地域行事、地域の魅力などについて、南区のイメージキャラクターMioo（ミオー）を活用して広くPRすることで、南区の魅力向上および南区政に対する関心の向上を図ります。	区分	継続
事 業 内 容	・ミオーの着ぐるみやイラストを活用し、区役所の取り組みや地域行事、地域の魅力などを親しみやすく発信します。 ・南区区民まつりにおけるミオーを活用したブースの出展や、区内の小学校を卒業する児童にミオーをデザインした卒業記念品を贈呈するなど、ミオーの認知度を高めるとともに、ミオーを通じて南区のPR活動を行います。		
実 施 スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 令和5年11月 令和6年3月	・ミオーの着ぐるみやイラストを活用した各種PR活動の実施 ・南区区民まつりにおけるミオーを活用したブースの出展 ・ミオーをデザインした卒業記念品の贈呈	
成 果 指 標	ミオーの認知度	目標値	前年度(直近)実績
		50%	49.9%

事業名	業務改善への取り組み	担 当 部 署	全課・室
事 業 目 的	効率的・効果的な区政運営をすすめ、継続的な事務改善を進めます。また、各所属で取り組まれた事例のうち、優れた業務改善について他の所属にも取り入れてもらうことができるよう水平展開を図ります。	区分	継続
事 業 内 容	・区民の皆さんからいただいたご意見を踏まえ、職員からの業務改善のアイデアを検討し、事務改善に取り組みます。 ・各所属で実施され提供された、優れた業務改善の取り組み内容と成果を全体で評価し共有する場として「みなみカップ」を実施します。		
実 施 スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 令和5年10月	・各課での業務改善への取り組み ・「みなみカップ」の開催	
成 果 指 標	全課・室での業務改善の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	情報の適正な管理と保護	担 当 部 署	全課・室
事業 目 的	個人情報保護に対する職員の意識改革を組織的に図ることにより、信頼される区役所づくりをめざします。		区分 継続
事業 内 容	業務においてはあらかじめリスクがあることを前提としたうえで、事前に組織的な対策を講じることによりリスクを未然に防ぐ内部統制及び研修を効果的に実施し、個人情報の漏えいを防止します。		
実施 スケ ジュー ル	日程	主な実施内容	
	令和5年5月 令和5年10～11月 令和6年1～2月 年2回（適時）	・職場会議の実施 ・職場会議及び内部統制に係る自己評価の実施（1回目） ・内部統制に係る自己評価の実施（2回目） ・外部講師による研修の実施	
成果 指 標	個人情報漏えい発生件数	目標値	前年度(直近)実績
		0 件	3 件

参考資料

1 令和5年度自主的・主体的な区政運営予算について

(単位：千円)

区 分	主 な 事 業	予算額
災害に強く安心安全なまち	・ 防災の輪を未来へ広げるプロジェクト ・ 災害の記憶を未来へつなぐプロジェクト ・ 防犯意識の啓発・防犯活動の支援 ・ 交通安全の対策と啓発活動	1,223
だれもが健康に暮らせるまち	・ 地域で支え合うまちづくり事業 ・ 地域包括ケアシステムの普及啓発 ・ 「スマイル体操みなみ」等の普及	750
子どもがすこやかに育つまち	・ 地域子育てサロンの支援 ・ 出張子育てサロン「みつばち」を活用した子育て支援講座の実施及び外国籍子育て世帯への支援 ・ わくわく子育てまつり	1,384
魅力あふれるまち	・ 南区区民まつり ・ 中高生ものづくり体験 ・ 花と笑顔であふれるまちづくり事業	5,879
区政運営の取り組み	・ 区民アンケート ・ 区政運営方針の策定	621
合 計		9,857

2 令和5年度区の特성에応じたまちづくり事業について

ひまわり会議でのご意見を踏まえ、区まちづくり基金等を活用して、南区の特性に応じたまちづくりを行います。

(単位：千円)

区 分	予算額
世代を超え、地域でつながる音楽会 ～South Wind Orchestra～	2,700
魅力発見発信プロジェクト	2,500

※令和4年度末における区まちづくり基金の残高は3,034千円です。

3 ひまわりビジョン2023の成果指標の状況について

区 分			施 策	指 標	ビジョン策定時 実 績 値	直 近 の 実 績 値	令和5年度 目 標 値
めざすべき南区の姿	災害に強く安心安全なまち	1	自助力・共助力・公助力の向上を進めます	家庭内において災害に対する備えをしている区民の割合	55.0%	59.9%	100%
				地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の数	18学区	18学区	18学区
				地域防災協力事業所のうち地域との連携強化を図った事業所の割合	36.4%	100%	100%
				災害に強いまちづくりができていていると思う区民の割合	48.0%	48.4%	51%
		2	防犯・交通安全の啓発と環境整備を進めます	犯罪が少なく安心して暮らせると思う区民の割合	65.5%	54.0%	70%
				人身事故件数	493件 (令和元年中)	467件 (令和4年中)	305件 (令和5年中)
		3	衛生的な環境を確保し、環境にやさしい暮らしに向けた取り組みを進めます	環境に配慮した行動をとる区民の割合	83.1%	86.0%	90%
				近隣の犬猫について迷惑を感じている区民の割合	40.0%	39.5%	34%
	だれもが健康に暮らせるまち	4	高齢者が健康に、生きがいを持って暮らせるよう支援します	自分が健康だと思える高齢者の割合	72.9%	71.6%	75%
				高齢者サロンの認知度	32.6%	29.8%	36%
				生きがいや楽しみを持って生活していると感じる高齢者の割合	71.4%	69.2%	73%
		5	障害や認知症への理解を深め、地域における支え合いを支援します	地域で障害者との交流やふれあいがある区民の割合	14.5%	8.8%	20%
				授産製品を購入したことがある区民の割合	45.2%	38.9%	50%
		6	生涯にわたる学びやスポーツを通した生きがいづくりを支援します	認知症サポーター養成講座受講者数（累計）	8,571人 (平成30年度末)	10,214人 (令和4年度末)	13,000人
				南図書館サービスの利用者数（入館者数と館外事業参加者数の計）	213,059人 (平成30年度)	187,212人 (令和4年度)	216,700人
				生涯学習を行っている区民の割合	28.3%	20.6%	33%
				学んだ成果を社会に生かしていると実感している区民の割合	21.0%	16.3%	26%
				週1回以上の頻度で運動・スポーツを実施する区民の割合	58.7%	44.0%	69%
	すこやかに育つまち	7	子育て家庭の不安感や孤立感を軽減し、子どもたちが安心して健康に育つまちづくりを進めます	子育てしやすいまちだと思える区民の割合	67.5%	66.4%	71%
				保育所等を利用できていない児童数	35人	44人 (令和4年4月1日)	35人以下 (令和6年4月1日)
				地域で行われている子育て支援活動の認知度	29.9%	27.6%	35%
				子どもの虐待防止に向けて、地域で子どもを見守っていると思う区民の割合	32.2%	38.4%	37%
	魅力あふれるまち	8	歴史や文化など地域の特色を生かした魅力の向上を進めます	南区の歴史や文化で自慢や紹介ができるものがある区民の割合	22.7%	15.3%	38%
				南区の区の花がひまわりであることを知っている区民の割合	54.1%	57.3%	59%
				ミオールの認知度	45.3%	49.9%	50%
				日ごろから文化や芸術に親しむ機会のある区民の割合	27.3%	23.0%	32%
		9	区民の交流や地域の担い手づくりを支援し、地域の活性化を進めます	南区区民まつりに行ったことのある区民の割合	36.8%	29.6%	50%
				地域の住民によるまちづくりが活発に行われていると思う区民の割合	54.4%	48.0%	63%
				大学との連携事業件数（累計）	2件	8件	14件
区政運営の取り組み	10		区民サービスと区政に対する信頼性の向上を進めます	窓口アンケートの満足度	97.9%	98.8%	100%
				南区政に関して知りたい情報が十分得られていると思う区民の割合	30.6%	34.1%	34%

